

各 位

2004 年 10 月 27 日
株式会社アルバイトタイムス
(証券コード:2341)
(URL: <http://www.atimes.co.jp>)
代表取締役社長 鈴木 秀和

中古車情報誌事業からの撤退に関するお知らせ

アルバイト・パート向け無料求人情報誌『DOMO(ドモ)』を編集・発行する株式会社アルバイトタイムス(本社:東京日本橋、代表:鈴木秀和、ジャスダック上場、コード:2341)は、本日開催の当社取締役会において、2005 年 1 月末をもって中古車情報誌事業の営業活動を停止し、同事業から撤退することを決定しました。

事業撤退の背景

中古車情報誌『のぞー』及び無料中古車情報誌『のぞーF』を発行する中古車情報誌事業は、当初の期待ほどの成長率あるいは収益規模には至りませんでした。また、市場自体も今後大きな拡大は望めないため、価格競争のさらなる激化が予想されます。そのため、経営資源の最適配分の観点から事業撤退を決断しました。

静岡県内における多角化事業の一つとして、1993 年 4 月に中古車情報誌『のぞー』を創刊し、中古車情報誌事業を展開しています。しかしながら、求人情報誌とは異なり、中古車情報誌は市場の拡大がほとんどなかったため、同事業は当初の見込みほどの収益規模には至りませんでした。

2000 年 9 月に女性・ファミリー層をターゲットとした無料中古車情報誌『のぞーF』を創刊し、新たな市場の開拓を図りましたが、こちらも期待ほどの収益に届きませんでした。そのため、制作システムの刷新によるコストダウンを行うことで利益率の改善を図りましたが、激化する価格競争を克服するには至りませんでした。

代表取締役社長 鈴木秀和のコメント

「事業撤退の決断に当たり、これまでご支援いただいた読者及びクライアントの皆様に対し、大変申し訳なく感じています。1997 年の『DOMO』ヨコハマ版創刊による静岡県外への進出までは、静岡県内で『DOMO』を中心とした事業の多角化を進めており、その 1 つとして中古車情報誌事業を行っていました。

しかしながら、市場自体の拡大がほとんど望めず、価格競争の激化とともに、同事業の収益

は非常に厳しくなり、システム投資などによる収益力の向上を図りましたが、期待したほど水準には至りませんでした。そのため、今後の同事業の成長性を再度分析した結果、事業撤退を決断しました。

当面は主力商品である『DOMO』に経営資源を集中させつつ、『情報の無料化』『雇用の流動化』『若年雇用』をキーワードに、明確な差別化が図れ、全国展開が見込める事業を模索し、積極的に投資を行っていく方針です。」

事業撤退までの日程

2004年12月1日 『のぞーF』12月号発行(最終号)
2004年12月15日 『のぞー』1月号発売(最終号)
2005年1月31日 中古車情報誌事業の営業活動停止

業績への影響度

連結及び単体売上高に占める同事業の売上高の比率は低く、連結及び単体業績への影響は軽微であるため、この影響による2005年2月期業績見通しの変更はありません。

(参考)

中古車情報誌事業売上高

(百万円)

	05/2 期見通し	04/2 期	03/2 期
中古車情報誌事業	460	468	449
連結売上高	17,200	13,957	11,766
単体売上高	10,560	7,792	6,220

中古車情報誌の概要

『のぞー』

概要

1993年4月創刊。静岡県全域の中古車情報を掲載。
毎月第3水曜日発売。

発行エリア

静岡県(全県版)

『のぞーF』


概要

2000年9月創刊。女性・ファミリー層がコアターゲット。
毎月第1水曜日発行。

発行エリア

静岡東部版(沼津)・中部版(静岡)・西部版(浜松)

News Release

株式会社 アルバイトタイムス 

株式会社アルバイトタイムスについて

無料求人情報誌『DOMO』を全国展開する求人広告業界のリーディングカンパニー。本格展開から3年で成長エンジンとなった首都圏版、創刊からわずか1年で黒字転換した名古屋版に続き、2004年6月には大阪版を創刊し、全国展開を加速させています。さらに、9月には『DOMO NET』を開設し、11月には無料求人情報誌として史上初の週2回発行に踏み切ります。「雇用の流動化」と「情報の無料化」をキーワードにさらなる成長を目指しています。

<http://www.atimes.co.jp/>

お問合せ先

株式会社アルバイトタイムス

総務部 広報・IR担当 高橋徹弥

E-mail: tetsutaka@atimes.co.jp

TEL: 03-5202-2255

FAX: 03-5202-2300

〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-1-14 日本橋加藤ビルディング

#